

# かほだより



# これからの豚熱対策！公開講座

豚熱ワクチン接種を開始して1年が経過しました。移行抗体によるワクチンブレイクが危惧される一方で、群馬県、山形県、三重県のワクチン接種農場で、ワクチン未接種豚を中心に豚熱の感染が確認されました。このような状況を踏まえ、「これからの豚熱対策」について学び、関係者一丸となって防疫対策を行っていきましょう！

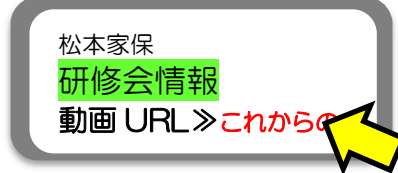
## 迫田教授に聞く「これからの豚熱対策」

講師：北海道大学大学院獣医学研究院 微生物学教室 教授 迫田義博 氏

閲覧方法：松本家畜保健衛生所ホームページで配信中

「松本家保」で検索

「研修会情報」(動画 URL)をクリック

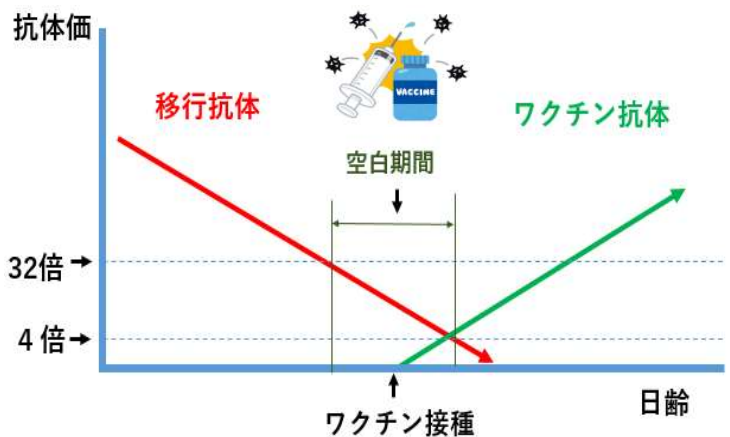


- 内容：(1)長野県の豚熱抗体付与状況確認検査 10分 松本家畜保健衛生所
- (2)これからの豚熱対策【生産者向け】 15分 迫田教授
- (3)これからの豚熱対策【家畜防疫員等技術者向け】 30分 迫田教授

### 感染リスクは0(ゼロ)ではない

ワクチンだけでは防げない！  
農場全体の防疫こそ大切！

ワクチンを接種するまでに移行抗体が消失してしまうと感染のリスクがあります。またワクチンの感染防御効果が現れるまでに時間がかかります。(右の図「空白期間」)



バイオセキュリティをアップしてウイルスが農場へ侵入するのを防ぎ、感染のリスクを減らしましょう。  
特に分娩豚舎、離乳豚舎は嚴重に！



インターネット環境が無い！資料を紙ベースで欲しい！  
など、ご不明な点・ご要望がありましたら  
松本家畜保健衛生所へお問い合わせ下さい

お問い合わせ：病性鑑定課  
山本修(課長) 加藤、伊藤(担当)